

様式2

# 汚水処理施設整備交付金 事後評価シート

平成22年9月

茨城県常総市

## 様式2-1 評価結果まとめ

都道府県名	茨城県	市町村名	常総市	地域再生計画名	水とみどりの街みつかいどう再生プラン
計画期間	平成17年度～平成21年度	交付金交付期間	平成17年度～平成21年度		

1) 事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道事業(天満地区・山田地区・湊頭地区・橋本地区)</li> <li>・浄化槽(個人設置型)</li> </ul>					
2) 地域再生計画に記 載した数値目標の 達成した状況	目 標		単 位	従前前		数 値		総合所見
				基準年度		基準年度	事後評価	
	目標1	汚水処理人口普及率を42.7%から51.1%に向上	%	42.7	平成17年度	59.1	平成21年度	○
目標2								
3) 実施状況の評価	目 標		単 位	計 画 値	実 績 値		事後評価	総合所見
	整備量	整備延長	m	7,400.0	6,967.0		△	
		浄化槽設置基数	基	472	461		△	整備予定区域の一部が河川区域内にあり、国土交通省と協議中のため、工事を先送りし、整備延長が減少している。
	処理人口	公共下水道	人	1,470	2,008		○	浄化槽設置数は、-11基の差で概ね計画どおりの整備ができた。
	浄化槽	人	1,386	7,252		○	計画通りの順調な整備が図られ、汚水処理人口が計画を上回った。	
総合評価と今後の方策	<p>・地域再生計画の目標であった汚水処理人口の普及率は、当交付金対象事業以外の浄化槽設置が進んだこともあり、目標値を大きく上回っているが、当交付金事業も概ね計画通りに事業を進めることができたことから、当初の目標を達成したものと見える。また、この汚水処理人口普及率については、地域再生計画区域内だけでなく、常総市全体(公共下水道、浄化槽、農業集落排水)では、65.6%となっております。</p> <p>・平成22年度からは、公共下水道事業については、社会資本整備総合交付金により引続き効率的、計画的な整備を進めていきます。また、浄化槽については、循環型社会形成推進事業を導入し、市内全域で良好な生活環境を享受できる環境の整備に努めていきます。</p>							